令和3年度後期授業の形態について

学長 高橋俊和

盛岡大学・盛岡大学短期大学部は、9月22日(水)から始まる後期の授業を、感染症予防対策を十分講じた上で、原則「対面授業」で実施します。

大都市圏を中心に緊急事態宣言の発令が繰り返され、蔓延防止等重点措置の地域が広がっています。岩手県は8月12日に県独自の「岩手緊急事態宣言」を発令しました。岩手県においても、今の感染状況は予断を許しません。

感染状況の変化を見据えて、対面授業からオンライン授業への切り替えがいつでもできる態勢を準備しておく必要があります。このことは、大学はもちろんのこと、学生の皆さんにもご協力いただかねばなりません。

対面授業を開始するにあたり、感染防止対策の上から、特に次のことを皆さんにお願いします。経路不明の感染が広がっていることから、無症状でも感染しているかもしれないという前提で行動すること、そして自宅外通学の人は、授業開始の14日前までには、日常生活を送る自分の居場所に戻ってきていただきたいということです。

検温・マスク・手指消毒・うがい・換気等の基本的な予防対策は、今や公の場で他人に迷惑をかけないマナーです。本来のキャンパスライフに少しでも近づくため、そして、感染症の拡大を抑え込み、自分を守り、他の人を守るために、皆さんのご協力を改めてお願いします。

なお、後期の授業形態は、変更になることがありますので、大学のホームページやポータルサイトで定期的にご確認をお願いいたします。

以上